

プラチナマーケット 最新トピックスと今後の展望

2025 年 7 月



最新トピックス

- プラチナ価格は、長期にわたるレンジ相場の後、プラチナが不足するタイトな市場が続いたことを受けて、5月に上がり始めました(7ページ図6)。プラチナ宝飾品及び投資商品の強い需要が価格を押し上げている要因だと思われます。
- 7月7日から10日には第5回上海プラチナウィーク (SPW) が開催されます。毎年、世界中から業界関係者、研究機関、政府関係者らが一堂に会するこの会議では、中国だけでなく世界における PGM の役割が論議されます。

今、中国ではプラチナ投資とプラチナ宝飾品に対する需要が大きく増えており、SPW 2025 でも中心的な議題となるでしょう。中国のプラチナの投資需要は2019年までほとんどありませんでしたが、昨年はそれが7トンにも達しました。特に投資用の500グラム以上の大型インゴットの需要が急増し、20%も増えて5トンとなりました。今年は500グラム以下の投資用インゴットの需要も48%増え、中国のプラチナ投資需要は全体で24%伸びて9トンに達する予測です。

一方でゴールド宝飾品の需要は、ゴールド価格の高騰で打撃を受けています。需要が減って在庫コストが上昇しているため、ゴールド宝飾品店では高額なゴールド宝飾品を売却して、その代わりにマージンが高いプラチナ宝飾品を仕入れる動きが増えています。2025年第1四半期の中国のプラチナ宝飾品の需要は、この流れを反映して26%伸びました(4ページ参照)。

- ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシル(WPIC) は最近、体験型ツーリズム事業を手掛ける中国の旅行会社大手 Sanxiang Impression と手を組み、「Encore Dinosaurs」と「Matsu Impression」の二つの体験型展示イベントのための99.95%の純プラチナ製のコレクターズアイテムシリーズの制作を行いました。中国で人気が高まっている高い品質の伝統的な商品にプラチナを用いることで、投資資産としてのプラチナの認知度を高めることが狙いです。
- 水素の供給インフラの拡大を目指す上で課題となる一つに、普通乗用車と大型輸送車の両方に効率的に水素を補給できる水素ディスペンサーの問題があります。

この問題への対処としてトヨタ欧州法人は、Hydrogen Refuelling Solutions と ENGIE の協力を得た次世代水素充填システムを発表しました。このシステムでは高流量デュアルノズルを使って一つの水素ディスペンサーで大型輸送車と普通乗用車の両方に水素を補給することができるため、補給ステーション毎に別々のディスペンサーを設置する必要がありません。40トントラックで航続距離600キロ分の水素をわずか8分で、900キロ分ならば12分で補給が完了します。

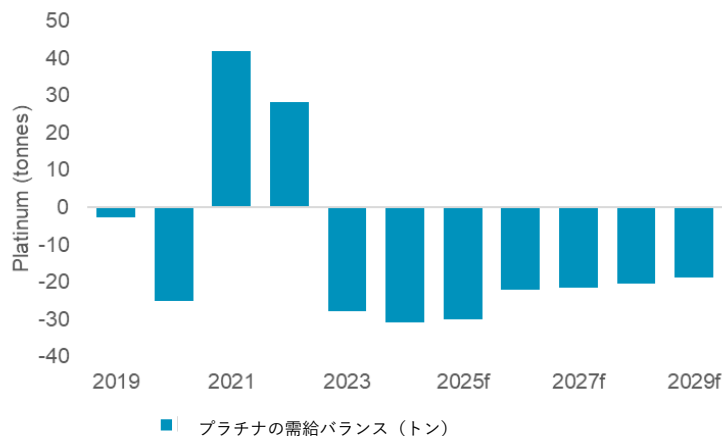
水素関連のプラチナ需要はまだそれほど多くなく、2024年は2トンを少し超えた程度でしたが、今後10年ほどで大きく増えて、2029年までには年間14トンに達する予測です。

プラチナの展望

市場のプラチナ不足 – 主な背景

- プラチナは、世界の需要に供給が追いつかないため市場で不足しています。2023年と2024年はプラチナが不足し、この状態は2029年終わりまで続く予測です。WPICは2025年から2029年の間、年平均で23トンが不足するとしており(図1)、これは需要全体の約9%に相当します。
- プラチナが不足するのは、各分野にまたがる需要が安定して伸びている一方で、供給、特に鉱山生産が増えていないからです。
- プラチナの需要は、投資商品と宝飾品市場の成長で目覚ましく伸びています。特に価格に敏感な中国の消費者がゴールドからプラチナに移っているのが目立ちます。欧州と北米でもホワイトゴールドよりも割安なプラチナ宝飾品の需要が伸びています。投資と宝飾分野の需要は右肩上がりです。伸びていますが、ドライブレインの電動化が始まった自動車分野ではプラチナの需要に影響が出ています。しかし、電動化は当初予想されていたほどには進んでおらず、排ガス規制がより厳格になれば、電動化で徐々に減るプラチナ需要を補う可能性もあります。

図1. プラチナ市場では過去2年間プラチナが不足しており、2025年も、さらに2029年まで毎年不足する予測です。8ページの図7のまとめも参照してください。



出典: メタルズフォーカス (2019年-2025年予測)、WPIC リサーチ (2026年予測-2029年予測)

需要の予測

自動車セクター

自動車セクターのプラチナ需要のほとんどは、エンジン車に搭載されている浄化触媒装置によるものです。この需要は2029年まで年平均1.4%の割合で徐々に減少していく予測です。需要の減少が緩やかなのは普通乗用車の電動化がゆっくりとしか進んでいないことと、ハイブリッド車の需要が高いこと、そして燃料電池自動車の普及があまり進んでいないことなどが背景にあります。

自動車のプラチナ需要は徐々に減ってはいますが、世界各国でまだ多くのエンジン車が利用されているため、今後も長く細く需要が続くとされています。化石燃料の消費は減らしていかなければなりません。しかし、現在の技術では全ての地域で、またあらゆる用途の車を全て純粋な電気自動車に転換することはできません。それが実現するまでの間、大型輸送車や運転頻度の非常に高い車では、プラチナを使う燃料電池技術が大事な役割を果たしているわけです(図2)。

図2. 燃料電池で走るトヨタの大型商用トラック



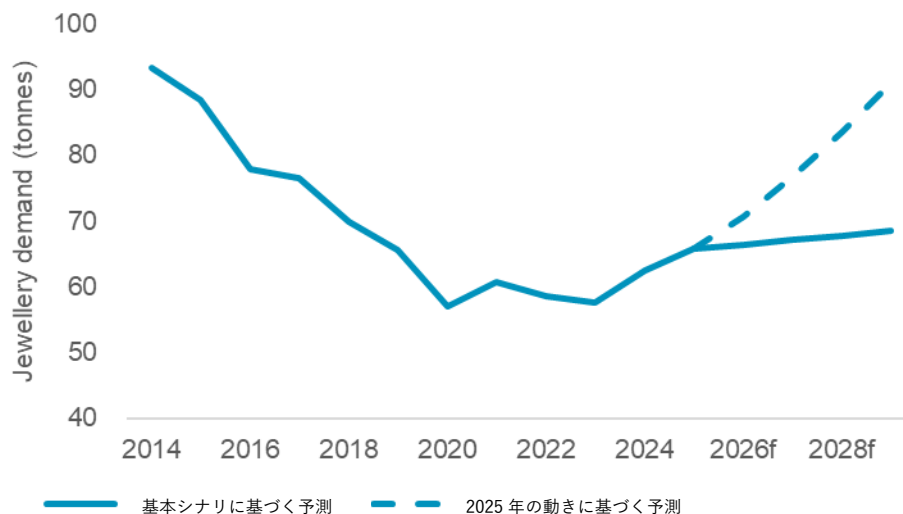
出典: トヨタ自動車

宝飾品の需要

プラチナ宝飾品の需要は長い間下落傾向にありましたが、ゴールド価格の上昇を背景にようやく回復の兆しが見えています。中国ではゴールド宝飾品の需要が減っていることを受けて、宝飾品製造会社や小売業者が、ゴールドよりも価格の低いプラチナの商品に在庫を切り替えており、プラチナ宝飾品需要の増加を支えています。また、ホワイトゴールドの主要市場である欧州と北米では、プラチナ宝飾品の小売価格の方が安くなったため、需要が伸びています。

宝飾品市場の変化が顕在化するまでには時間がかかるため、WPIC は今後の展望を大きくプラスに修正するまでには至っていません。しかし、現在の増加傾向が続けば、プラチナ宝飾品の需要が我々の基本シナリオに基づいた予想を大きく上回る可能性もあります (図 3)。

図 3. 今上向き始めた宝飾品需要がこのまま続けば、需要は基本シナリオに基づく予測を上回る

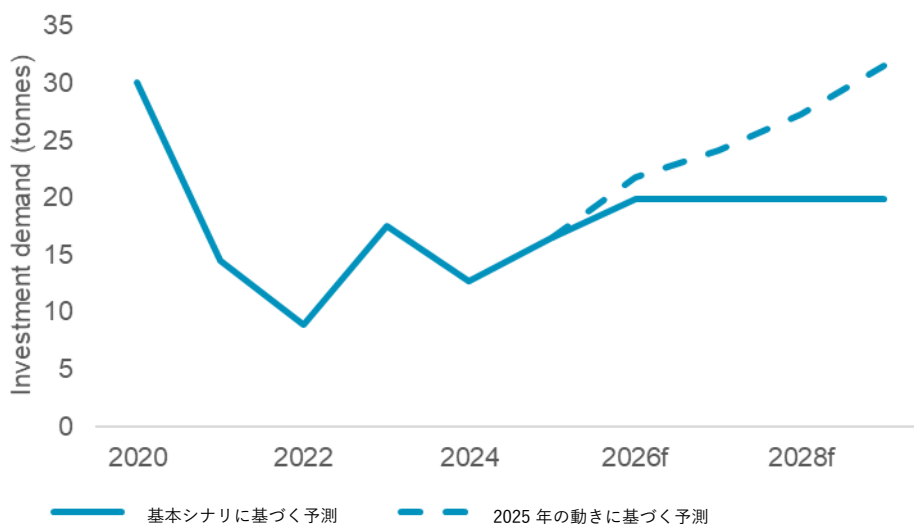


出典: メタルズフォーカス、WPIC リサーチ

投資需要

プラチナの投資需要には現物のインゴットとコイン、現物を原資とした上場取引型商品、そして取引所の保管庫にある現物があります。投資需要の予測は過去の平均を元にした控えめな数値になっていますが、中国ではインゴットとコインの需要が急増しており、今までプラチナ投資商品の最大の成長市場だった米国を追い抜きました。つまり今後の予測は大きく増える可能性があるわけです(図 4)。しかし中国の需要の勢いも、他の市場でのプラチナリーズレートの上昇に伴う資金コストの増加で多少相殺されてしまう可能性もあります。

図 4. 中国のプラチナインゴットとコインの需要増加の勢いは世界全体の需要予測を押し上げる可能性があります



出典: メタルズフォーカス、WPIC リサーチ

工業需要

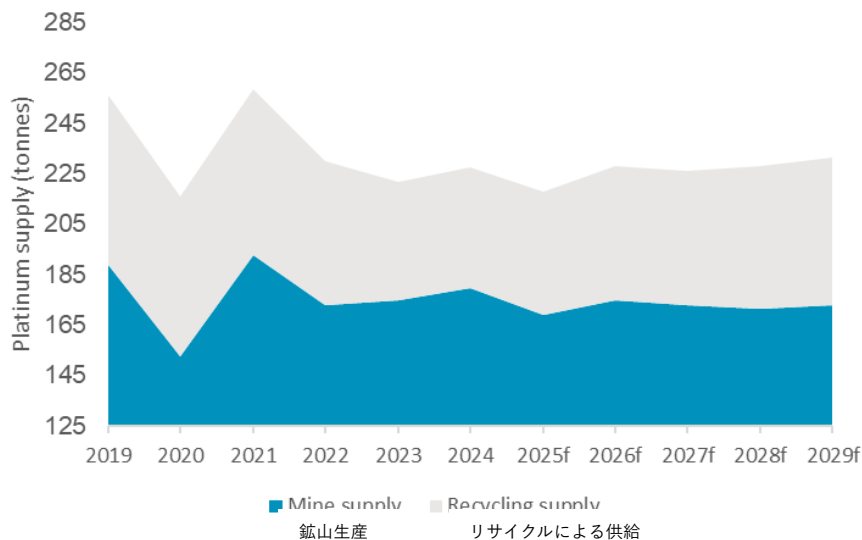
プラチナは、石油精製における触媒、ガラスやファイバーガラスの製造、医療や水素技術まで非常に幅広い分野で使われています。工業のプラチナ需要は数年間増加を続けてきましたが、今後の中期成長予測としては、関税の影響を受けた世界貿易の不確実性が高まる中で、横ばいで推移する予測です。しかし、医療と水素関連、風力発電の普及によるファイバーガラスの需要などは増える可能性があります。

供給の予測

供給の課題

プラチナの供給は今後2029年にかけて微増する予測ではありますが(図5)、これはリサイクルによるプラチナの供給が大幅に拡大することが前提です。リサイクル供給は過去数年間、成長が予測され続けてきましたが現実にはまだ上向きに転じておらず、今後供給全体を押し上げる結果にはならないリスクが存在します。リサイクル産業はパラジウムとロジウムの価格下落で収益性が落ちており、業界では供給を増やそうする意欲が薄れています。鉱山生産は各鉱山会社の生産目標を見る限りは2029年まで概ね横ばいという予測です。

図 5. リサイクルによる供給で、徐々に減る鉱山生産を補う前提に立つ供給の成長



出典: メタルズフォーカス、WPIC リサーチ

地政学的・経済的背景

米大統領に再選されたトランプ氏が導入する保護主義的な貿易政策と排ガス規制の緩和のおかげで、PGM の需要に変化が生じる可能性があります。特に、新たな関税が正式に発表された4月2日以前に、その懸念を先取りしたメタルの流れによってプラチナ市場に歪みが生じて大幅な現物不足となり、プラチナ不足に拍車がかかったようです。

結論

我々が需給分析を行っている2029年末まで、プラチナ市場は鉱山生産が増えない中で多岐にわたる分野の堅調な需要のおかげで、構造的なプラチナ不足となる予測です。プラチナの現物市場は既に慢性的なプラチナ不足でタ

イトになっており、これはすでにリースレートと先物市場のバックワーデーション(将来の価格が現在の価格を下回る状況)に現れています。地上在庫が2029年までに大幅に減少することを考えると、この状況は今後の価格を押し上げる要因になると考えられます。

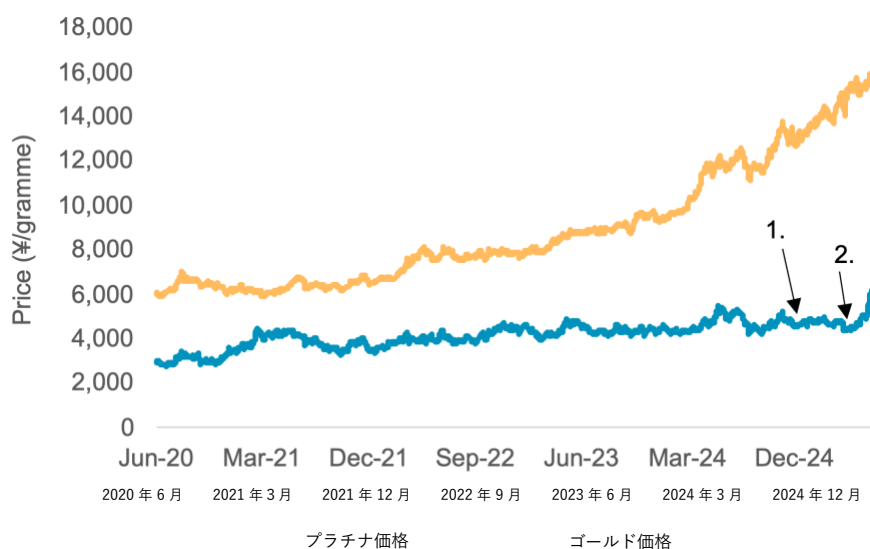
日本のプラチナ市場の動き

世界から見た日本のプラチナ市場に関連する動きの中で、最も目立つのは中古車の輸出です。コロナ禍で新車生産が減り、それに続く半導体不足問題で、発展途上国では中古車の需要が非常に強くなっています。日本をはじめ先進国から輸出される中古車がその需要を満たしているわけですが、その反面、これらの中古車の分だけ廃触媒のリサイクルによるプラチナの供給が減ることになります。

マーケットとデータ

プラチナ価格は4年間レンジ相場が続いたのち、突然5月に動きはじめ、本稿執筆時(6月末)もその勢いが続いています。トランプ大統領が再選され、それに続いて製造業を米国に呼び戻すための保護主義的な関税政策が明らかになりはじめた頃から、多くのマーケットデータはプラチナ市場がタイトになっている状況を示していましたが、足元のプラチナ価格の上昇基調は、こういったことが背景にあります(図6の矢印1)。関税への懸念でマーケットに生じた人為的な歪みがタイト感を増長させたわけですが、価格が上昇しているのは5月に入って顕著になったプラチナ宝飾品と投資の需要拡大が背景にあることは間違いありません(図6の矢印2)。

図6. プラチナ価格は4年間のレンジ相場が続いた後、中国の宝飾品と投資需要を受けて価格が上昇



出典: メタルズフォーカス、WPIC リサーナ

プラチナの需給サマリー表

図7. プラチナの供給と需要のまとめ (トン)

	プラチナ四半期レポートの予測*				WPIC の予測**			
	2022	2023	2024	2025f	2026f	2027f	2028f	2029f
プラチナ供給 (トン)								
精錬鉱山生産								
生産目標合計の中間値								
南アフリカ	122	123	129	120	124	122	122	123
ジンバブエ	15	16	16	15	17	18	17	17
北米	8	9	8	6	7	6	6	6
ロシア	21	21	21	21	21	21	21	21
その他	6	6	6	6	6	6	6	6
生産者在庫推移	1	0	0	0	0	0	0	0
鉱山供給の合計	173	175	180	169	175	173	172	173
リサイクル								
自動車触媒	43	35	36	37	39	40	43	44
宝飾品	12	10	9	9	11	10	10	10
工業品	2	2	2	3	3	3	3	4
リサイクル供給の合計	57	47	48	49	53	54	56	59
供給の合計	230	222	227	218	228	226	228	231
プラチナ需要 (トン)								
自動車	86	100	97	95	93	91	89	89
宝飾品	58	58	62	66	66	67	68	68
工業	73	80	77	66	72	71	73	74
投資の合計	-16	12	22	21	18	18	18	18
インゴットとコイン	8	10	6	8	10	10	10	10
中国の500g以上のインゴット	3	4	5	6	6	6	6	6
ETF	-17	-2	9	3	3	3	3	3
取引所在庫	-10	0	2	5	0	0	0	0
需要の合計	202	250	258	248	250	248	249	250
需給のバランス	28	-28	-31	-30	-22	-22	-21	-19

* 「プラチナ四半期レポート」の予測と分析はメタルズフォーカスがWPICのために独自に作成しています。

** WPIC の予測と分析は公表データに基づいています。

出典: メタルズフォーカス (2022 年-2025 年予測)、WPIC リサーチ (2026 年予測-2029 年予測)

より詳細な今年度のプラチナの需給分析と予測は年4回更新される『[プラチナ四半期レポート](#)』を参照してください。

免責条項: © 2025 World Platinum Investment Council Limited. All rights reserved. ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルの名称、ロゴ、及び略称 WPIC は、World Platinum Investment Council Limited の登録商標となる。当出版物のいかなる部分も、出版者の許可なく、いかなる手段にて複写、送付されてはならない。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルはいかなる規制機関からも投資アドバイスを行うことを承認されていない。当出版物は、有価証券あるいは金融商品の売買を提案または勧誘するものではなく、またそのような提案または勧誘とみなされるべきではない。どのような投資も専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。掲載写真は例示を目的としてのみ使われている。さらに詳細な情報は WPIC のウェブサイトを参照: <http://www.platinuminvestment.com>

当和訳は英語原文を翻訳したもので、あくまでも便宜的なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。